

2025 年度（令和 7 年度）事業報告

<基本方針>

次のことを重点に取組みを進めた。

- ・ 釧路根室圏地域（以下、地域と記載）における総合的な産業支援施策を展開し、地場産業の高度化、新産業の創出、販路拡大を図る。
- ・ 地域の基幹産業を通じて持続可能な社会を構築するために、一次産業における安定供給や食関連産業が抱える課題である鮮度保持技術や食関連機械技術の高度化と生産性向上に対する技術活用を重点課題とし、その技術開発や事業化に向けた取り組みを積極的に進める。
- ・ ものづくりに関する新しい技術の導入やイノベーションへの取り組みと、地域内外のネットワークの強化を行い、地域を支える産業人材の育成とあわせて、ものづくり力向上に向けた取り組みを進める。
- ・ これからの経済社会変化に適応できるよう、地域ニーズに即した DX (Digital Transformation) 活用技術や GX (Green Transformation) 活用技術を提案し、それに対応できるサポートや情報発信の強化を進める。

<公益目的事業>

公 1 地域産業技術振興事業

「釧路工業技術センター」の施設を活用しながら、釧路根室地域のものづくり企業等の技術力高度化の推進を図るため、下記事業を行った。

1. 試験研究

地域ニーズに対応した試験研究を行い、成果普及による新事業創出等の推進を行った。

(1) 食分野（酪農装置、食品加工装置等）：1 件

①閉鎖循環方式による陸上ウニ養殖の研究（水産）

(2) 環境エネルギー分野（自然エネルギー活用技術等）：1 件

①エネルギー（再生可能・水素関連）に関する調査研究（地域での活用・参入）

(3) その他：7 件

①工場見える化、ロボット等生産性向上関連技術の導入に係る調査研究

②3D データの活用方法検討

③プリプレグシートを用いた簡易的なCFRP成形の検討

④地域資源の有効活用検討

⑤生産性向上に向けたノーコード・システムの検討

⑥AI を用いたエゾシカ目撃システムの開発

⑦木材へのカラー印刷の検討

2. 技術指導

技術課題解決を図るための技術相談、企業訪問による地域の抱える課題の掘り起こし等を行った。

(1) 技術相談・支援件数：延べ 1,112 件

	R 7	R 6	R 5	R 4	R 3
技術相談・支援	1,112	989	941	1,138	1,169

①相談区分別（技術分野別）：機械金属 245 件、木工 497 件、情報通信 69 件、電気電子 5 件、化学 3 件、塗装 5 件、エネルギー 53 件、食品 23 件、CAD/CAM 19 件、その他（技術）193 件

②相談区分別（産業分野別）：環境エネルギー 68 件、建築 31 件、農業 17 件、水産 172 件、

食品 34 件、福祉 1 件、林業 5 件、情報通信業 67 件、学術・技術業 2 件、
その他（産業） 715 件

③業 種 別：製造 282 件、建設 15 件、卸売・小売 90 件、サービス 149 件、
木製品 194 件、農林水産 3 件、情報通信機器 60 件、学術研究 28 件、
行政 167 件、その他（業種） 124 件

④地 域 別：釧路市 801 件、釧路町 76 件、厚岸町 15 件、浜中町 33 件、標茶町 0 件、
弟子屈町 1 件、鶴居村 0 件、白糠町 55 件、根室市 21 件、別海町 7 件、
中標津町 4 件、標津町 23 件、羅臼町 23 件、その他 53 件

（2）企業訪問活動による情報収集

①企業ニーズ把握等のため、延べ 983 件訪問

（3）その他

①知的財産の総合窓口である釧路サテライトの運営支援を実施している。（利用実績：4 件）

②釧路工業高校のインターンシップ受け入れを実施した。

③ J I C A 草の根技術協力事業（地域経済活性化特別枠）への協力

「水産都市ダナンをけん引する人材育成プロジェクト」

④知的財産権出張相談会開催の支援を実施した。（全 6 回）（利用者実績：6 件）

⑤（一社）釧路地域 DX 推進協会が執り行った「中小企業 DX 推進事業」の事業支援を実施した。

⑥ロボットアイデア甲子園 in 北北海道大会開催協力（SIer 協会、(株)ニッコー共催）

3. 情報提供

地域企業が必要とする最新技術情報の収集を行い、広く地域へ情報提供した。

（1）産業技術に関する資料等の情報の収集、整備と情報誌の発行

各種展示会、公設試の成果発表会、各種研究会へ参加し情報収集した。（29 先）

①各種展示会等（8 先）

②各種研究会、セミナー等（21 先）

（2）釧路工業技術センター成果報告会の開催

当財団の「研究開発」「事業化支援」等の取り組みや事業成果を広く普及することを目
的に、成果報告会を開催した。

開催日：令和 7 年 7 月 8 日

内 容：「陸上養殖に関する取り組み」 日戸 光輝

「地域産業を支える 2 つの取り組み

～水産加工機の試作開発と DX 推進の視点～」 間瀬 秀樹

「機械分野の取り組み」 藤井 優

「木工分野の取り組み」 瀧本 文一

参 加：35 名

場 所：釧路工業技術センター 2 階会議室

（3）情報誌を 2 回発行し、賛助会員及び関係機関に配布した。

（4）ホームページやフェイスブックなどで随時情報発信を行った。

4. 人材育成事業

技術力向上や企業経営に関する講習会等の実施を行った。

（1）自主研修事業（関連機関等との共催、後援等で実施した。）（2 件）

①初歩から学べる AI マスター講座（後援）

②販路拡大・集客・売上アップにつながる SNS 活用セミナー（後援）

5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築

新事業創出等に有効な連携等の構築推進を行った。

(1) 異業種交流（研究会・協議会等）団体等への支援（18 先）

①センターが事務局を担当

- ア. 釧路市 DX 推進ラボに参画
- イ. 釧路自然エネルギー等活用研究会に参画
- ウ. 釧路根室地域鮮度保持技術開発拠点プロジェクトに参画

②産業クラスター創造研究会等

- ア. 釧路新産業創造研究会との連携
- イ. 根室産業クラスター創造研究会との連携

③地域の取り組み（自治体等）

- ア. 釧路森林資源活用円卓会議に参加（釧路市主催）
- イ. NoMaps 釧路・根室に参加（NoMaps 釧路・根室 2025 実行委員会、事務局）
- ウ. 釧路・根室地域中小企業支援ネットワーク会議に参加（北海道主催）
- エ. 釧路・根室地域起業サポートネットワーク会議に参加（北海道主催）
- オ. 「SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業」に係るコンソーシアム「チーム湖陵」に参加（北海道釧路湖陵高等学校）

④地域の取り組み（民間等）

- ア. 釧路鉄工協会青年部に参加
- イ. 釧路食料基地構想協議会に参加
- ウ. 釧路地域創業支援ネットワークに参加（釧路商工会議所主催）
- エ. 釧路地域水素エネルギー研究会に参画
- オ. 商品企画研究会（木づなプロジェクト）に参加
- カ. （一社）釧路地域 DX 推進協会に参加
- キ. AI・ロボットイベント「Cool Tech Kushiro」開催の後援
- ク. 北海道デジタル経営カンファレンス 2025 in くしろ開催の後援

(2) 試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築：31 先

①地域のネットワーク

- ア. 道総研釧路水産試験場と情報交換を実施
- イ. 釧路市水産加工振興センターと情報交換を実施
- ウ. 根室市水産加工振興センターと情報交換を実施
- エ. 釧路工業高等専門学校との研究交流会を実施
- オ. 根室市水産研究所と情報交換を実施
- カ. 釧路・根室地域中小企業支援ネットワーク会議に参加
- キ. 釧路・根室地域起業サポートネットワーク会議に参加

②全道のネットワーク

- ア. 北のもののづくりネットワーク会議へ参加（道総研工業試験場主催）
- イ. 産業技術連携推進会議北海道地域部会へ参加（産業技術総合研究所北海道センター）
- ウ. 水産機械研究会へ参加（産技連北海道地域部会関連）
- エ. 北海道技術振興連絡協議会へ参加（ノーステック財団主催）
- オ. 北海道インキュベーション・マネジャー連携促進会へ参加
- カ. 北海道の水産加工振興に係わる連絡会議へ参加（道総研中央水産試験場主催）
- キ. 北海道 IT コーディネーター協議会の活動への参加（北海道 IT コーディネーター協議会）
- ク. 北海道地域産業技術連携推進会議へ参加（北海道経済産業局主催）

- ケ. ものづくり技術支援ネットワーク会議へ参加（北海道主催）
- コ. 科学技術振興に関する釧路地域懇談会に参加（北海道主催）
- サ. 「北海道 DX 推進協働体」連絡会議に参加（ノーステック財団主催）

③その他のネットワーク

- ア. 「標準化活用支援パートナーシップ制度」パートナー機関として登録（日本規格協会主催）
- イ. 大阪公立大学研究推進機構 21 世紀科学研究センター養殖場高度化推進研究センターのコンソーシアム会員団体として参加（大阪公立大学主催）
- ウ. 全国ロボット・地域連携ネットワーク（RING プロジェクト）に準備会員として参画

④各種委員等の委嘱（10 件）

- ア. 釧路高専地域振興協力会 副幹事長
- イ. 釧路信金地域貢献助成制度 審査員（釧路信金）
- ウ. 釧路新産業創造研究会 会員
- エ. 釧路森林資源活用円卓会議 副座長
- オ. 北海道インキュベーション・マネジャー連携促進会運営委員
- カ. NoMaps 釧路・根室 2025 実行委員会 実行委員長（大地みらい信金他）
- キ. 釧路高専専攻科学生特別研究発表会 選考委員（釧路高専地域振興協会）
- ク. ロボットアイデア甲子園北海道大会 in 釧路 審査員（（一社）日本ロボットシステムインテグレータ協会）
- ケ. 半導体産学官ネットワーク構築・強化事業(釧路地域)コーディネーター（北海道）
- コ. 釧路市自動解錠システム構築業務委託公募型プロポーザル審査委員（釧路市）

(3) 隣接地域との地域間連携の構築

- ・北海道インキュベーション・マネジャー連携促進会への参加等で、相互の取り組みの情報交換を行い、北見、十勝地区の産業支援機関等と連携を深めた。

6. 検査分析

企業からの依頼に基づき、分析・検査・計測等を行った。

(1) 依頼試験件数：448 件

	R 7	R 6	R 5	R 4	R 3
依頼試験	448	231	158	122	321

主な依頼試験：材料圧縮試験 123 件、材料引張、曲げ試験 35 件、超音波厚さ測定 3 件、膜厚測定 3 件、顕微鏡組織試験 3 件

7. 「釧路工業技術センター」の管理運営

施設の管理・運営、機器等の貸出等を行った。

(1) 機械機器使用件数：913 件/145 日間/1,975 時間

	R 7	R 6	R 5	R 4	R 3
機械機器使用	913	799	790	637	559

主な機械機器使用：

レーザー彫刻機 231 件、塗装用機器一式 196 件、5 軸制御 NC ルーター191 件、CAD・CAM システム 50 件、恒温恒湿槽 42 件、全自動パネルソー35 件、炭酸ガスレーザー加工機 32 件、交流アーク溶接機 25 件、3 Dプリンター22 件、横切機 17 件

(2) 会議室等利用状況：306 件、4,429 名

	R 7	R 6	R 5	R 4	R 3
会議室等	4,429	4,914	5,416	4,573	3,831

(3) センターの視察状況 (21 件、合計 71 名)

公2 地域産業支援事業

地域企業のニーズに基づく新製品開発、事業化及び販路開拓や中小企業経営を支援するため、下記事業を行った。

1. 新製品開発・事業化支援事業

新製品の開発や事業化への取組みに対し、技術的サポート等を実施。

(1) 企業の研究開発・事業化支援：27 件

①食分野（酪農装置、食品加工装置等）：13 件

- ア. 海水電解殺菌装置の用途開発支援及び事業化支援（水産等）
- イ. 海外販路を視野に入れた衛生管理鮮度保持技術の開発支援及び事業化支援（水産等）
- ウ. 閉鎖循環方式によるウニ養殖の研究（水産）
- エ. 魚の胃袋洗浄器具「Re:verser」の事業化支援
- オ. 接ぎ木作業の省力化検討
- カ. 食品製造業の生産ラインの工程改善の検討（食品）
- キ. 魚の高鮮度保持のための装置器具開発、及び事業化支援
- ク. 冷凍生ウニの新商品開発支援
- ケ. ウニ殻水平割り機の開発支援
- コ. 佃煮充填の検討
- サ. フキ栽培の事業化支援
- シ. 水産加工品に含まれる旨味成分の評価支援
- ス. シーベリーの栽培技術に係る支援

②環境エネルギー分野（自然エネルギー活用技術等）：3 件

- ア. 再生可能エネルギーの導入検討に係るサポート
- イ. 釧路新産業創造研究会案件に係る調査検討
- ウ. アスベスト検査装置に係る調査検討

③その他：11 件

- ア. ラジコン部品の新商品開発支援
- イ. プリプレグシートを用いた簡易的な CFRP 成形の商品開発支援
- ウ. 羊毛からのラノリン抽出工程の検討
- エ. 生産性向上におけるロボット等高度技術導入の推進に係る検討
- オ. 釧路市 DX 推進ラボの事業支援
- カ. 地域材を活用した木製品開発支援
- キ. ドローンを活用した省力化技術に係る調査検討
- ク. 海外販路を視野に入れた冷凍機関連設備の新たな施工技術の事業化支援
- ケ. 3Dプリンタを活用した製品造形支援
- コ. 珪藻頁岩ペレット製造工程の改善
- サ. 生産工程の省力化検討

(2) 地域企業の先端技術人材確保・育成等支援事業（北海道補助事業、釧路市委託事業）

生産現場における生産性向上を目指した取組みについて、ユーザー側、サプライヤー側双方の立場にあった、企業ニーズや課題に対応した技術力の向上や人材の育成を関係各機関との連携体制により支援した。

①技術力・生産性向上及び専門人材確保・定着事業

- ア. 技術支援コーディネーターによるニーズ調査等
 - ・地域の食関連企業などの生産性向上ニーズや課題、ものづくり企業などのサプライ

ヤー側の技術力向上・ユーザーとしての生産性向上ニーズや課題の把握、課題解決に向けたマネジメントを行った。

(i) 技術支援コーディネーターの配置

次の技術支援コーディネーターを配置し、企業のニーズ、課題の把握、助言、先進情報の収集及び事業化案件の発掘等を行った。

・草苅 敏夫 ・原田 隆行 ・日戸 光輝 ・間瀬 秀樹 ・藤井 優

(ii) 企業のニーズ、課題の把握・助言等

- ・企業訪問件数：60 件
- ・相談対応件数：140 件

(iii) 課題解決等のために企業が必要とする先進技術情報等の収集活動

- ・各種展示会等：10 先
- ・各種研究会、セミナー等：60 先

(iv) 技術開発実践プロジェクトの実施：3 件

- i) 果菜類の接ぎ木作業の省力化検討
- ii) 冷凍ウニの新商品開発、及び冷凍技術の導入支援
- iii) ニシン雌雄選別機の試作機開発支援

(3) 相談情報ネットワーク強化事業

企業、団体からの要望により、技術力強化を目的に専門家を招聘した研修会等を開催した。

①セミナー講師派遣

- i) 溶接研修会
- ii) 協働ロボット体験セミナー
- iii) ステンレス基礎研修
- iv) 木材塗装技術セミナー

②情報収集活動（4 先）

③釧路新産業創造研究会関連の企業の取組みへの支援

(4) 「令和 7 年度くしろの地域資源を活用した木製品開発業務委託」（釧路市委託事業）

令和 4 年度からの継続で釧路森林資源活用円卓会議参加企業の中から若手を中心とした研究会を立ち上げ、商品開発及び展示会への出展を行った。

2. 開発商品等のPR及び販路拡大

地場の工業技術力を地域内外に広く PR し、販路を拡大することを目的に、地域企業とともに展示会、商談会に参加した。

- ①「ジャパンホームショー & ビルディングショー 2025」地元企業出展支援
- ②「北から暮らしの工芸祭」地元企業出展支援
- ③「木育ひろば in チ・カ・ホ」地元企業及び行政の出展支援
- ④「WOOD コレクション（モクコレ）2026」地元企業出展支援
- ⑤「2025 大阪・関西万博」地元企業作品展示、PR 支援
- ⑥「くしろデジタル EXP02026」開催支援

3. 中小企業経営支援事業

地域経済活力向上を目指し、中小企業向けの経営相談等を行った。

(1) 産業支援コーディネーターの設置

地域企業の新技術、新製品開発等の取組に対して、マーケティング、企業経営等の分野から事業化支援を行った。

企業訪問：894 件

<収益事業>

収 1 受託事業

行政機関・企業等からの受託により、技術力高度化・新技術創出のための研究開発、産業活性化、地域企業経営基盤強化等に資する事業を行った。

1. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業

釧路工業技術センターの施設や職員の知識・技術を活用して、企業等から試験研究調査業務を受託することにより、依頼元企業等の技術の高度化を図った。

(1) 企業からの受託試験研究調査事業：1 件